

多文化共生の
取り組みに
フォーカス!

「外国につながる子どものための小学校入学説明会」

レポート

川崎市国際交流センターでは、1月27日に「外国につながる子どものための小学校入学説明会」を開催しました。この説明会は日本の小学校の日常を紹介することで、4月から通い始める外国につながる子ども達や保護者の不安を払拭し、理解の促進や準備の支援をする事業です。川崎市教育委員会後援のもと、毎年実施しています。今回は、中国・フィリピン・タイ・ペルー出身の11家族の申し込みがあり、外国語相談員による通訳もあって、母国語での活発な質問が飛び交いました。

説明会の前半では、川崎市立小学校の元校長先生の解説と共に、文部科学省制作の日本の小学校生活についての動画を観てもらい、クイズ形式で学校でのルールの紹介をするなど、受講者が楽しみながら理解を深められるようにしました。学校で鉛やガムを食べてはいけないこと、授業料や教科書は無料である一方、給食代や教材費は有料などの情報は、外国人にとって意外なことのようなのでした。

後半では、先輩の外国人保護者も参加する座談会を行いました。「日本語がまったく話せないが大丈夫か?」「引っ越しても同じ学校に通えるか?」など、たくさんの質問がありました。教育委員会から日本語支援や小学校への通訳派遣制度についての説明もあり、「気になっていた悩みが解消した」と嬉しい声も頂きました。一方、先輩の外国人保護者からは「日本の公立小学校に通わせるなら、保護者も日本語を勉強する覚悟を持って臨んでほしい。」と、厳しくも温かいアドバイスもありました。

最後に、近隣の方や学校、企業から寄付して頂いた学用品を参加者に無償で差し上げました。今後も当センターでは、外国人市民や外国につながる子どもたちの日本での生活を支援するイベントを開催してまいります。イベントなどの最新情報は川崎市国際交流協会のホームページや多言語ブログをご覧ください。



川崎市立小学校 元校長によるO×クイズ



寄付されたランドセルなどの学用品

(文:川崎市国際交流センター 英語相談員 小林、多文化共生課課長 伊藤)

行ってみよう!
マのお店

～外国人シェフや外国人と共に、頑張っているお店を紹介～

本格四川料理 麻辣大学 川崎店

- 【営業時間】11:00～15:00(料理L.O.14:30 ドリンクL.O.14:30)
17:00～22:00(料理L.O.21:00 ドリンクL.O.21:30)
- 【定休日】月曜日(月曜が祝日の場合、翌日火曜が定休日)
- 【住所】川崎市川崎区砂子2-4-14 GEMS川崎8階
(川崎駅北口東より徒歩約6分)
- 【電話】044-280-7600



麻辣大学は一見おもちゃ屋さんようですが、中国人に評価が高い、正真正銘の「ガチ中華」^(注)です。店内に北京語や中国の方言(特に四川語)ばかり聞こえた時期もありましたが、現在は日本人客も来ます。



黒酢酢豚、マーボー豆腐、担々麺など定番料理もありますが、私は「重慶焼き魚グリル」(写真左)が一番お勧めします。これは、川魚を使った重慶万州の伝統料理です。川魚は匂いが気になるかもしれませんが、ここは、しょうが・ニンニク・青ネギ・パクチー・クミン・クレンソンの香辛料を使って、臭みを消してから魚の両面を焼きます。それを唐辛子入りの特製スープに入れて、目の前でぐつぐつと煮ます。煮えたら熱々のスープに魚を浸して口に運べば、炭火でこんがり焼かれた魚に、香辛料の香りや唐辛子の辛みが効いたスープがまわりついて、口いっぱい幸せが広がります。

スタッフは中国人ですが、全員日本語もできますので、安心して、本場のガチ中華を味わってください。(取材・文・写真:編集ボランティア 李芷君)

(注) 中国人が中国人向けに作る本格的な中華料理。日本人好みにアレンジされていない本場の味が楽しめる。

川崎で頑張っている
民間団体紹介

57



令和5年度「いきいきかわさき区提案事業」外国につながる若者・共生ネットワーク講座

「The Lit Zone Beside」(通称リットゾーン)は、川崎市南部を中心に、2020年12月に外国につながる若者達で立ち上げました。外国につながる中高生・若者の日本語・教科書学習支援および進路のキャリア支援をする団体です。団体名はメンバーのピンインの頭文字から作り、温めあう、助け合うという意味です。横浜市内でも学習支援活動を展開し、毎年、川崎市国際交流センターでの「外国につながる子どものための高校進学ガイダンス」にも関わっています。今年度は「いきいきかわさき区提案事業」で、川崎区役所や社会福祉法人青丘社と連携し、外国につながる中高生・若者のネットワーク作りやキャリア支援も行ってあります。具体的には、有識者によるリレートーク、外国につながる若者によるパネルディスカッションなど、共生をテーマとした講座を複数回、開催しました。また、県立や川崎市立の高校に出向き、ロールモデルとなる先輩として、将来の進路・夢・目標のヒントになるよう、出前相談も実施しました。このほか、外国につながる中高生のキャリア相談会も主催しました。

外国につながる児童・生徒は、親の仕事などで不本意に来日し、日本語の壁に加えて、不慣れな文化や恵まれない家庭環境、さらに在留資格の問題など、二重三重の課題に直面しています。これにより、将来の夢・目標がイメージしにくく、進学・就職に直接的な影響が出て、明るい未来を描けないことが大きな問題です。

リットゾーンは、2024年に「リットキャン」(リットゾーンキャンパス)プログラムを開始し、外国につながる子どもたちの自己発見・成長力と社会適応力を促進したいと考えています。また、SNSと地域活動を通じて認知度を高め、新しいメンバーを迎え入れることで多様な若者のネットワークも拡大したいと思っています。

私たちは、若者たちの学習への意欲や将来へのヒントとして、未来に向けて自信を持って前進できるようこれからも活動を続けていきます。



令和5年度「外国につながる子どものための高校進学ガイダンス」(川崎市国際交流センターにて)



外国につながる高校生・若者キャリア相談会

The Lit Zone Beside

The Lit Zone Beside(リットゾーン)共同代表
白聖壘(佐々木聖壘)
連絡先: TEL 080-9812-2111
E-mail thelitzone2020@gmail.com

